

## 新春特別セミナー

テーマ : 東アジア経済統合新時代におけるビジネス連携スキームの探求

開催日 : 平成29年3月2日(木)

開催場所 : ステーションホテル小倉 5F「飛翔の間」

2017年3月2日午後、北九州市立大学中華ビジネス研究センター主催の国際学術セミナーがステーションホテル小倉で成功裏に行われた。協定先である香港中文大学、中国人民大学、シンガポール南洋理工大学とマカオ大学の協力(参加)を得て、北部九州産業界向けに今年度の共同調査研究成果の一部をライブトーク形式で公表することができた。統一テーマは「東アジア経済統合の新時代におけるビジネス連携スキームの探求」とし、日本銀行北九州支店長福本智之氏の「東アジア経済統合の新時代にどう備えるべきか」と題する問題提起を踏まえて、「日本企業の東アジア展開戦略」、「東アジア地域資本の競争力変化」、「九州のインバウンド定着策の提案」という3つの具体的なテーマに分けて専門家9名が登壇・討論し、約90名の聴衆に向けて最新の知見を披露した。

英国のEU離脱、米国大統領選のトランプ氏当選により、国際政治経済情勢が混迷の様相を呈し、東アジア域内の経済統合に向けた新たな展開が期待される中、日本企業がどう戦略的に展開していくか、どのように現地系資本と連携し、地域向けの投資誘致を進めていくべきか、各専門家より極めて建設的な提言や示唆がなされ、逐次通訳による日、英、中3言語使用の不便さを全く感じさせない、中味の濃い議論が交わされた。質疑応答でもフロアーから沢山の質問が出て、終始熱気に満ちた展開となっていた。

主催者代表挨拶: 北九州市立大学 漆原 朗子 副学長



問題提起 : 東アジア経済統合の新時代にどう備えるべきか

講師 : 日本銀行北九州支店長 福本 智之 氏



テーマ1 : 日本企業の東アジア展開戦略

モデレーター : 北九州市立大学ビジネススクール教授、研究科長、  
中華ビジネス研究センター長 王 効平

講師 : 香港中文大学工商管理学院教授

国際ビジネス研究センター長 牧野 成史 氏  
北九州市立大学ビジネススクール特任教授、SYSBS客員教授、  
ヤマト運輸株式会社アドバイザー 古田 茂美 氏  
北九州市立大学ビジネススクール教授、研究科長、  
中華ビジネス研究センター長 王 効平



テーマ2 : 東アジア地域資本の競争力変化

モデレーター : 北九州市立大学ビジネススクール特任教授、SYSBS客員教授、  
ヤマト運輸株式会社アドバイザー 古田 茂美 氏

講師 : シンガポール南洋理工大学南洋公共管理研究院院長 LIU Hong 氏  
同研究院研究員 FAN Xin 氏

中国人民大学中国民营企业研究センター准教授、執行所長 張 培麗 氏



テーマ3 : 九州のインバウンド定着策の提案

モデレーター : 日本銀行北九州支店長 福本 智之 氏

講師 : マカオ大学工商管理大学院院長、  
アジア太平洋経済経営研究所長 Jacky Y. C. SO 氏  
同学院、同研究所准教授 Glenn MCCARTNEY 氏



会場からの質疑応答



質問に回答する LIU Hong 氏



司会

中華ビジネス研究センター研究員 前田 知



全貌



懇親会 主催者代表挨拶

北九州市立大学マネジメント研究科

現研究科長 王 効平



次期研究科長 任 章

